

連結持分変動計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素			合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	
2020年4月1日残高	13,450	8,212	10,893	9,033	503	8,747	-	216
当期利益								
その他の包括利益				4,560	594	5,202	235	8,932
当期包括利益合計	-	-	-	4,560	594	5,202	235	8,932
自己株式の取得			4					
配当金								
株式に基づく報酬取引		9	111					
子会社に対する								
所有者持分の変動額		991		4				4
企業結合による変動								
非支配株主と締結した								
先渡契約に係る負債		10,578						
その他の資本の構成要素								
から利益								
5,吉勸船銘砲 電蓬勳鑛鑛鑛鑛 402 74 4 4 杭				8,212	10,893			

原

ヘッジ会計の適用に当たっては、ヘッジ開始時に、ヘッジ関係、リスク管理目的および戦略について、公式に指定ならびに文書化を行っています。当該文書には、ヘッジ手段、ヘッジ対象、ヘッジするリスクの性質、およびヘッジの有効性を判定する方法が記載されており、ヘッジ関係が将来に向けて有効であるかどうかを継続的に評価しています。

当社グループでは、ヘッジ会計の要件を満たす金利関連のデリバティブ取引についてキャッシュ・フロー・ヘッジを適用しています。

2. 金融商品の公正価値

償却原価で測定される金融商品の2021年3月31日

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、減価償却限度超過額、退職給付引当金および関係会社株式評価損等であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、その他有価証券評価差額金および固定資産圧縮積立金であります。なお、繰延税金資産から控除した評価性引当額は1,299百万円であります。

関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	議決権等の 所有割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	(株)クリタス	所有 直接100%	水処酪 介	嘗 との関係直接100%	水処酪約 貸m类		